



写真：福島県いわき市常磐湯本町辰ノ口1番地

湯本砒ズリ山をバックに夕日に映える常磐炭礦(株)磐城礦業所。地上部分も大規模ですが地下には延長すると横浜まで届く斜坑、水平坑等が縦横に走り、入気の風が吹く中、電車が行き交い、大型切羽、ポンプ座等大規模施設が24時間稼働しており、辰ノ口は正に常磐炭礦(株)の1丁目1番地でした。(昭和30年代)

網かけは現地巡検

① 4月 8日(土) 10時～16時 講師 会員 笠原方明 ⇒済 8名参加

第7回 「広野・双葉地区の炭鉱遺産」午前 学習 (昼食) 午後 現地巡検

4月22日(土) 13時～15時 講師 ゲスト 鈴木清友氏(本多電機OB)

第8回 特別講座「半世紀前採炭時に使用したヘッドランプの蘇生」⇒済 8名参加

② 5月13日(土) 13時～15時 講師 会員 熊澤幹夫

第9回 「常磐地区の炭鉱遺産について」 ⇒済 11名参加

(馬目講師による「内郷地区の炭鉱遺産について」は延期しました。)

③ 6月10日(土) 13時～16時10分 (講座 各1時間30分) ⇒済 13名参加

第10回 13時00分～14時30分 講師 会員 大坊真輝「好間地区の炭鉱遺産」

14時40分～16時10分 講師 会員 野木和夫「ほるるの炭鉱遺産」

④ 7月8日(土) 13時～15時 講師 会員 笠原方明

第11回 「ほるる西部砒堅坑櫓のデジタル保存について」⇒この講座は延期。

代わり「湯の岳の山代吉宗石碑」講師 会員 熊澤幹夫⇒済 12名参加

7月15日(土) 13時～15時 講師 ゲスト 福本 寛(田川市石炭・歴史博物館)

第12回 特別講座「台湾の炭鉱、筑豊炭田の近況」⇒済 12名参加

※尚、講座前に参加者からも情報交換を兼ねて簡単な自己紹介をして講座開始。終了後はいわき市平で講師を囲んでの懇親会を会費制で実施。

⑤ 8月12日(土)休講.

⑥ 9月 9日(土) 13時～15時 講師 ゲスト 佐藤^{のりや}哲哉氏⇒済 8名参加

第13回 「常磐炭田あれこれ 情報交換会」変更⇒「小学生と常磐炭礦」

小学生と炭鉱・・・今どきの小学生に炭鉱をどう教えるか、教師としての実体験に基づいた数々の教材を披露、豊富な写真や見事なイラスト（講師手書き）には圧倒されました。

⑦ 10月14日(土) 13時～15時 講師 会員 小宅幸一 ⇒済 12名参加

第14回「石炭・炭鉱の時代と常磐炭田ー地域発展の歴史を創った<黒いダイヤモンド>の物語」

※今回は令和8年度出版予定の表題書籍に関する打合せ会でした。掲載予定のコンテンツや目次を小宅講師がレジュメで報告、「今後100年読み継がれる書籍」に仕上げ、ネットにもアップするので、各位のご協力をお願いしたいのと、まだまだスペースがあるので写真や資料を提供して下さい・・・との事でした。

⑧ 11月11日(土) 10時～15時 講師 会員 小野 浩

第15回 「小名浜(港)知り尽くし」現地集合 午前講座 ～昼食～ 午後現地巡検

※当日のコース(案)を添付します。募集人員は20名程度(先着順)としますので参加希望者はなるべく早くご連絡下さい。(参加者自家用車乗り合わせ)

⑨ 12月 9日(土) 13時～15時 講師 会員 川崎泰夫

第16回「常磐炭礦(株)磐崎砒シリーズ パートII」⇒ 研究会冊子としてミニ出版予定

⑩ 1月13日(土) 13時～15時 ゲスト 長倉小学校校長 緑川敏之氏

第17回 「小学校における地域教育について」

⑪ 2月10日(土) 13時～15時 講師 会員 野木和夫

第18回 「常磐炭田史研究会の保有文書・写真」⇒以下の通り変更予定

※この回は「ガスワンふるさと教室」との共催で実施予定。テーマも「(仮)常磐炭礦と地域の関りーある炭鉱OBの記憶」、場所は「ゆったり館」の予定

⑫ 3月 9日(土) 13時～15時 講師 いわき観光まちづくりビューロー

第19回 「(仮題)いわき市石炭・化石館(ほるる)のこれから」

講師 若松貴司館長

以上

※尚、諸般の事情で延期している以下のゼミについては、今年度中の土曜日に追加で実施したいと思っております。担当講師の方々には、無理のない範囲でいつ頃出来るかご連絡下さい。

■ 「内郷地区の炭鉱遺産について」 講師 会員 馬目太一

■ 「ほるる西部砒堅坑櫓のデジタル保存について」 講師 会員 笠原方明
